

日本空港ビルグループ調達方針

(趣旨)

日本空港ビルグループは、公共性の高い旅客ターミナルの建設・管理運営を担う企業グループとしての使命を鑑み、「サステナビリティ基本方針」に則り、調達活動において、サプライチェーン全体を含む事業活動全般における環境課題や社会課題に留意し、公正で誠実な取引を行ってまいります。

お取引先の皆さまには、別途遵守いただきたい事項を定める「日本空港ビルグループサステナブル調達ガイドライン」の趣旨をご理解いただくとともに、お互いの立場を尊重し、相互信頼に基づく良好なパートナーシップを構築することにより、この方針を踏まえた責任ある調達活動を行ってまいります。

(適用範囲)

この方針は、日本空港ビルグループの全ての役員・社員に対し適用されます。なお、取引先等については、本方針に準じる「サステナブル調達ガイドライン」を適用することとします。

(公平・公正で誠実な取引の実施)

日本空港ビルグループは、事業活動に関わる各国・地域の法令や公正な企業慣行を遵守し、公平・公正で誠実な取引を行います。

(安全性と品質の確保)

日本空港ビルグループは、調達活動において高い安全性と品質を追求し、提供する商品・サービスに求められる信頼を確保するとともに、レジリエントなサプライチェーンを構築します。

(人権の尊重)

国際的な人権に関する基準、法令、ガイドライン及び「日本空港ビルグループ人権方針」に則り、国際的に認められたすべての人権を尊重します。また、サプライチェーン全体での人権の尊重に努めます。

(環境への配慮)

「日本空港ビルグループ環境方針」に則り、環境保全及び環境負荷低減に配慮した調達活動に努め、サプライチェーン全体での温室効果ガス排出の抑制、廃棄物の抑制や資源循環などに取り組みます。

以上